

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	企画課
職	課長
氏名	水谷 健一郎

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
新たな社会経済情勢の変化に対応しながら、県政の総合的な企画及び調整を行う。 北陸新幹線全線開業を見据えた対策及び、東京国立美術館工芸館の移転整備を推進する。 平成28年3月に策定した「石川県長期構想」及び、平成27年10月に策定した「いしかわ創生総合戦略」を着実に推進する。 高等教育機関(大学、短大、高専)の集積を活かした学都石川の魅力を発信する。 エネルギー対策及び適正な土地利用を推進する。	
↓	

組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか
① 北陸新幹線県内全線開業を県下全域に波及させるため、官民を挙げた取り組みの推進を図る。 ② 東京国立近代美術館工芸館について、東京オリンピック・パラリンピック開催期間中の開館を目指し、移転整備の推進を図る。 ③ 「石川県長期構想」及び「いしかわ創生総合戦略」について、部局間の総合調整を図りながら、達成目標の平成37年度及び平成31年度までの着実な実現を図る。 ④ 高等教育機関の集積を活かした学都石川の魅力発信を図る。 ⑤ 電源交付金事業による電源立地地域の地域振興支援及び再生可能エネルギーの導入促進を行う。 ⑥ 国土利用計画法による土地利用基本計画に基づき、土地利用規制、遊休土地に関する措置などを実施し、県土の適正かつ合理的な土地利用を推進する。	

具体的な指標、目標値を設定する					
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
④人口千人当たり大学・短大及び高等専門学校の学生数の維持	29.1人	H29	28.0人	H30	18歳人口の減少等を勘案して設定。

30年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①北陸新幹線県内全線開業に向けた官民を挙げた取り組みの推進	全線開業に向けた実行プランの策定及び、開業効果の県内全域への波及に向けたプロジェクトを実施する。
②東京国立美術館工芸館の移転整備	東京オリンピック・パラリンピック開催期間中の開館を目指し、移転整備を進める。また、開館に向けた気運醸成を図るとともに、国内外へ魅力を発信する。
③「石川県長期構想」及び「いしかわ創生総合戦略」の着実な推進に向けた進行管理	平成28年3月に策定した「石川県長期構想」及び平成27年10月に策定した「いしかわ創生総合戦略」について、部局間の総合調整を図りながら、達成目標の平成37年度及び平成31年度までの着実な実現を図る。
④県内高等教育機関の集積を活かした学都石川の魅力発信	大学と地域、大学間の一層の連携強化を図るため、「大学コンソーシアム石川」と連携した事業を推進するとともに、高等教育機関と連携する国連大学高等教育研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットを支援することにより、県内高等教育機関全体の魅力を高める。
⑤電源交付金事業による地域振興及び再生可能エネルギーの導入促進	志賀町及び周辺市町が実施する地域活性化事業等に対する助成を行うとともに、再生可能エネルギーの導入を促進する。
⑥適正かつ円滑な土地取引の推進	地価調査事業の実施により、一般の土地取引価格の指標となる基準地価格を公表し、適正かつ円滑な土地取引の推進を図る。